

(公財)鳥取県建設技術センター主催研修

震災時における 建設業者等の役割と課題

～熊本地震及び東日本大震災を通じて～

写真提供：仙台市

8月24日 水 13:30-16:00

会場：ハワイアロハホール（東伯郡湯梨浜町はわい長瀬584）

○受講料：2,500円 OCPDS、建設コンサルタンツ協会CPDに登録予定です。

第1部(13:30～14:10)

「熊本地震における派遣報告」

講師：鳥取県県土整備部技術企画課

第2部(14:20～16:00)

「東日本大震災における建設業者等の役割と課題」

講師：株式会社深松組

代表取締役社長 深松 努氏



【プロフィール】

昭和40年生まれ。日本大学理工学部卒業。
東日本大震災直後の仙台市で、復旧工事、
がれき撤去作業等の指揮をとる。

【研修内容】

東日本大震災におけるがれき撤去について、混乱の中で仙台市と
共に試行錯誤の中で作り出した「仙台方式」について解説し、震
災時における建設業としての役割や課題について考える。

申込方法

建設技術センターのホームページ(<http://www.tctcplaza.or.jp/>)から申込みをお願いします。申込みには会社コードと許可番号が必要です

お問合せ

公益財団法人鳥取県建設技術センター総務研修課

電話：0858-26-6065 FAX：0858-26-6052（担当者：前田、藤井）



